

三重県後期高齢者医療制度

平成 22 年度事業概要



三重県後期高齢者医療広域連合

平成 23 年 11 月

目 次

1	資格	1
(1)	被保険者数の現況	1
(2)	被保険者の人口割合と一部自己負担割合別の現況	1
(3)	被保険者の加入者数と死亡者数の現況	2
(4)	短期被保険者証と資格証明書の発行現況	2
2	保険料	3
(1)	保険料の軽減の現況	3
①	軽減対象額の比較	3
②	軽減該当者の比較	3
(2)	保険料(一人当たり)と保険料率の現況	4
(3)	保険料の収納及び収納率の現況	4
①	現年度分保険料	4
②	滞納繰越分保険料	5
(4)	事由別不納欠損の現況	5
3	保険給付	6
(1)	医療費等支払額の現況	6
(2)	葬祭費支給の現況	7
(3)	三重県の後期高齢者医療 医療費	7
4	保健事業の現況	8
(1)	後期高齢者健康診査	8
(2)	無医地区における健康保持増進事業	9

1 資格

(1) 被保険者数の現況

被保険者数は20年度・21年度は毎月約510人、22年度は約530人の増加となり、毎年度約3%の伸びとなった。

図1

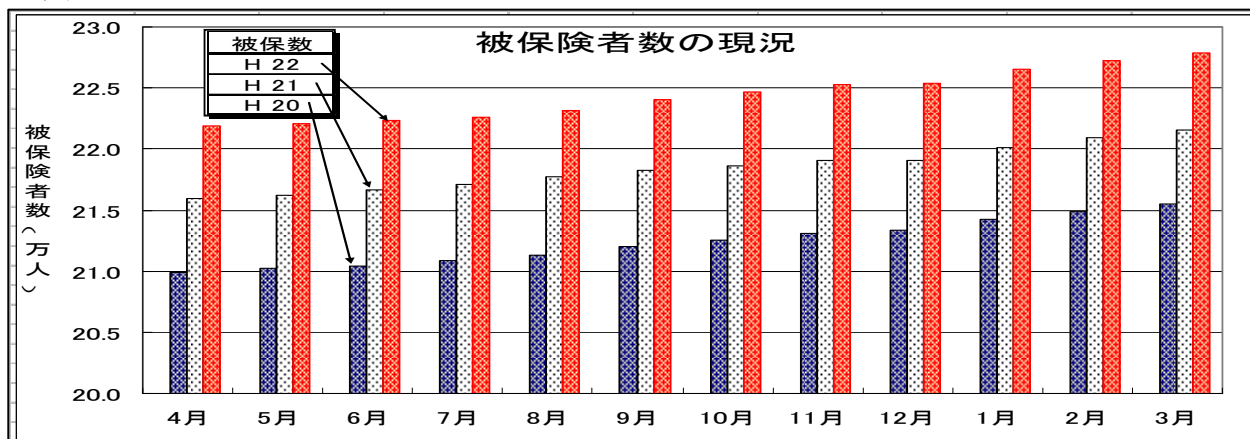


表1

(単位：人)

被保数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比較
H20	209,904	210,197	210,458	210,821	211,341	211,982	212,545	213,069	213,309	214,260	214,885	215,480	212,354	-
H21	215,921	216,241	216,661	217,132	217,671	218,242	218,641	219,021	219,036	220,152	220,877	221,532	218,427	2.9%
H22	221,870	222,115	222,361	222,639	223,143	224,000	224,645	225,265	225,411	226,541	227,239	227,832	224,422	2.7%

(2) 被保険者の人口割合と一部自己負担金割合の現況

県人口と一部自己負担金割合が3割(現役並所得者)の被保険者割合が毎年減少している反面、被保険者数、被保険者の人口割合、及び一部自己負担金割合が1割の被保険者割合は毎年増加している。

この事象より被保険者の所得が減少傾向にあると想定される。

図2

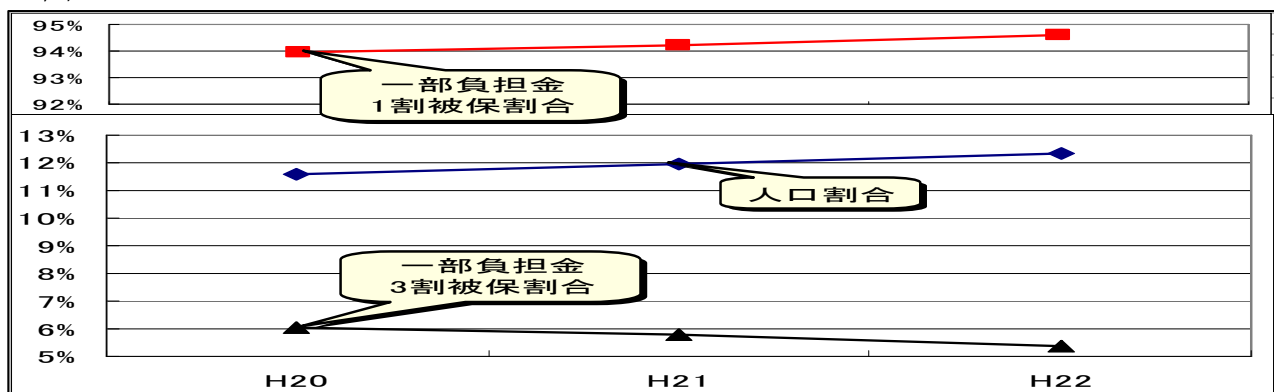


表2

(単位：人)

	H22	H21	H20	
三重県人口	1,848,173	1,855,177	1,862,347	
被保数	227,832	221,532	215,480	
人口割合	12.33%	11.94%	11.57%	
一部負担金	1割	215,573	208,723	202,488
	被保割合	94.62%	94.22%	93.97%
	3割	12,259	12,809	12,992
	被保割合	5.38%	5.78%	6.03%

(3) 被保険者の加入者数と死亡者数の現況

被保険者の加入者は月平均で20年度が約1,600人、21年度が約1,700人、22年度が約1,800人となり、前年比較では21年度が8.5%、22年度が7.1%の伸びとなった。

また、死亡者数は月平均で20年度が約1,050人、21年度が約1,070人、22年度が約1,170人となり、前年比較では21年度が1.7%に対し、22年度は9.5%と大幅な伸びとなった。

図3

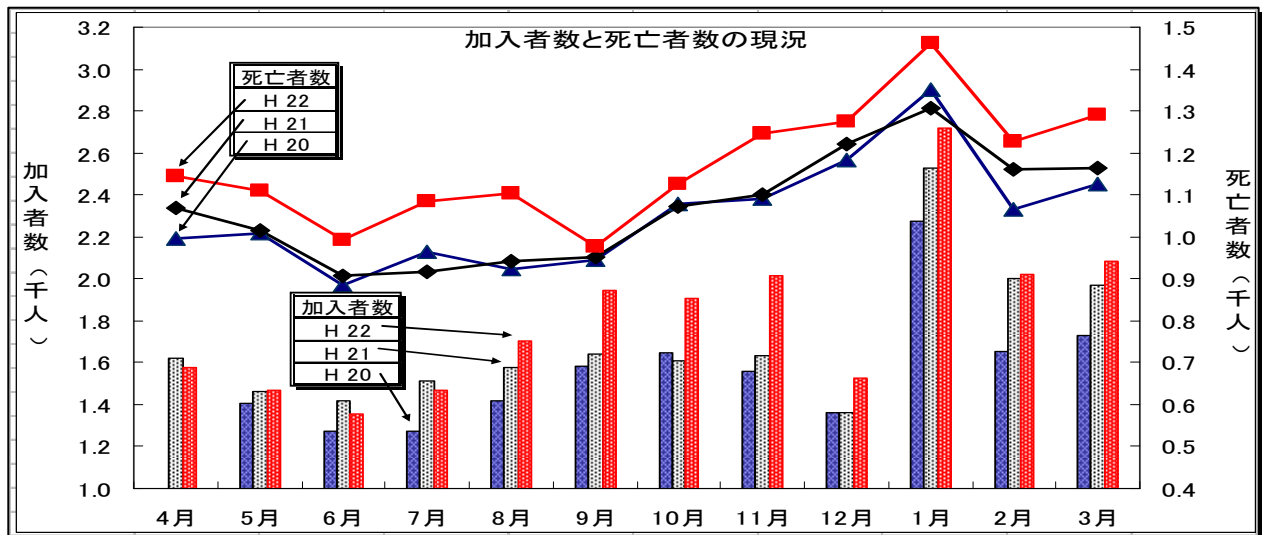


表3

(単位:人)

加入者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比較
H20	-	1,407	1,270	1,272	1,421	1,582	1,645	1,557	1,363	2,272	1,654	1,731	1,561	-
H21	1,622	1,465	1,416	1,516	1,574	1,641	1,608	1,634	1,361	2,528	1,999	1,973	1,695	8.5%
H22	1,576	1,470	1,355	1,471	1,705	1,946	1,904	2,012	1,525	2,716	2,022	2,087	1,816	7.1%
死亡者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比較
H20	997	1,009	884	964	923	944	1,078	1,090	1,184	1,350	1,066	1,127	1,051	-
H21	1,068	1,016	906	916	941	952	1,072	1,102	1,222	1,307	1,160	1,163	1,069	1.7%
H22	1,145	1,110	994	1,084	1,104	978	1,125	1,246	1,276	1,462	1,227	1,291	1,170	9.5%

(4) 短期被保険者証と資格証明書の発行現況

短期被保険者証の発行は保険証年次更新(全被保険者対象に毎年8月実施)と比較すると、22年は増加したが23年は減少した。

2月の保険証更新は8月短期被保険者証発行対象者のみ更新されるが、同時期を比較すると微増となった。

また、資格証明書の発行は制度開始時より未発行

表4

		H23.8更新	H23.2更新	H22.8更新	H22.2更新	H21.8更新
短期証	6ヶ月証	660	499	911	445	755
	3ヶ月証	25	31	0	0	0
資格証		0	0	0	0	0

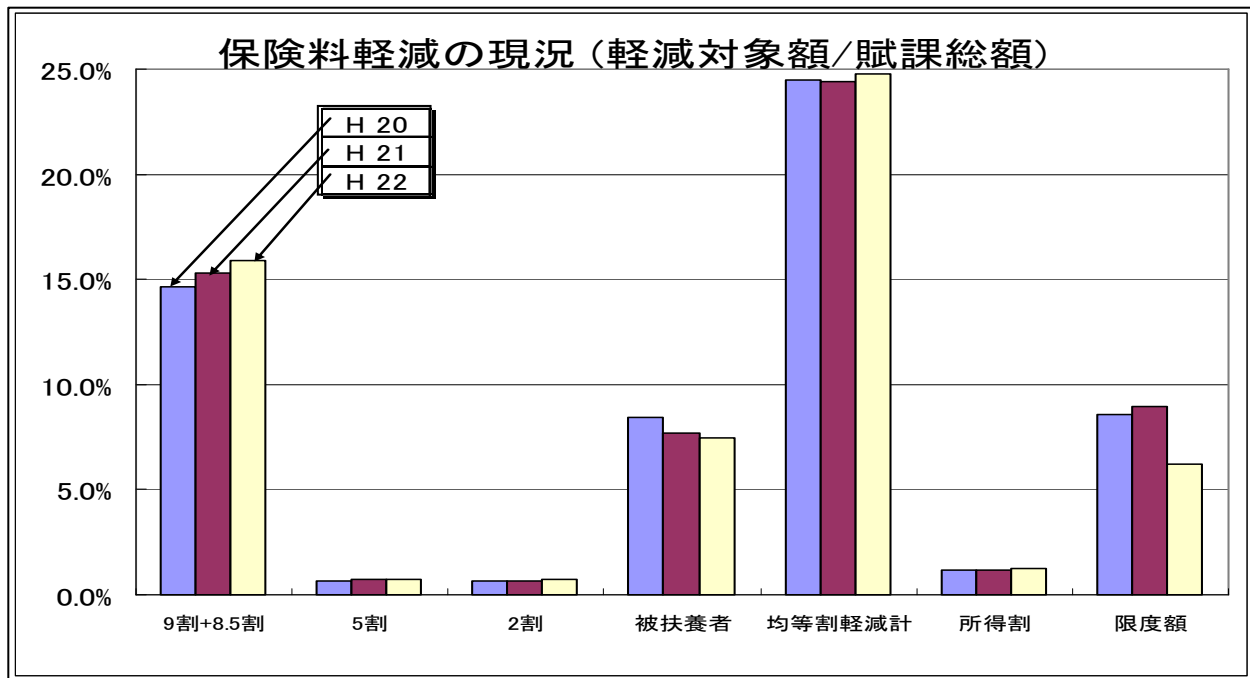
2 保険料

(1) 保険料軽減の現況

① 軽減対象額の比較

均等割 9割+8.5割及び軽減合計額割合は毎年増加傾向、また被扶養者及び限度額超過額の割合は減少傾向

図 4



② 軽減該当者の比較

被扶養者軽減該当者割合を除き毎年増加傾向

図 5

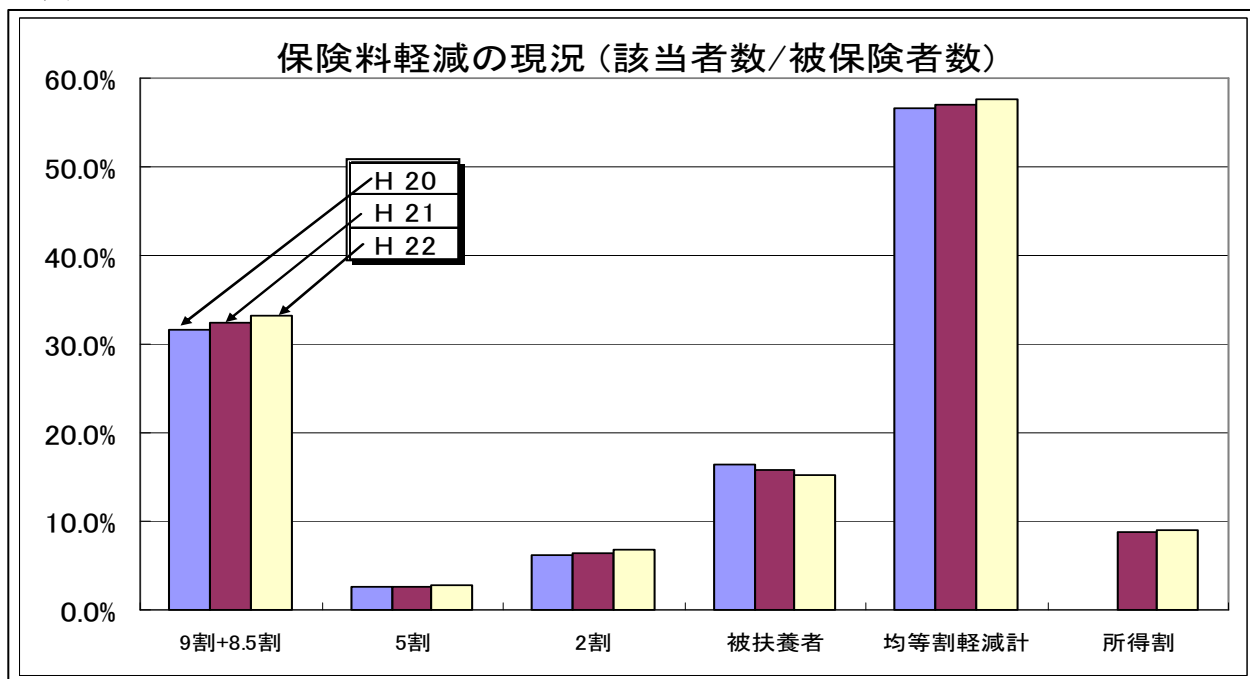


表5

軽減種別	22年度		21年度		20年度		
	対象額(円)	割合	対象額(円)	割合	対象額(円)	割合	
	該当者数(人)		該当者数(人)		該当者数(人)		
均等割	9割軽減	1,400,332,620	8.6%	1,357,620,510	8.5%	-	
		42,292	17.5%	41,052	17.5%	-	
	8.5割軽減	1,178,907,696	7.3%	1,081,529,881	6.8%	2,255,518,456	14.7%
		37,711	15.6%	34,645	14.8%	71,971	31.6%
	5割軽減	120,174,042	0.7%	112,173,199	0.7%	106,715,186	0.7%
		6,534	2.7%	6,107	2.6%	5,811	2.5%
	2割軽減	119,567,018	0.7%	110,021,184	0.7%	102,522,712	0.7%
	16,254	6.7%	14,976	6.4%	13,955	6.1%	
被用者保険 被扶養者軽減	1,210,604,780	7.5%	1,217,346,974	7.7%	1,297,023,425	8.4%	
	36,575	15.1%	36,832	15.7%	37,177	16.3%	
軽減計	4,029,586,156	24.8%	3,878,691,748	24.4%	3,761,779,779	24.5%	
対象者計	139,366	57.7%	133,612	57.0%	128,914	56.5%	
所得割軽減	204,139,189	1.3%	190,487,438	1.2%	180,304,262	1.2%	
	21,839	9.0%	20,514	8.8%	-	-	
限度額超過	1,009,940,346	6.2%	1,427,509,508	9.0%	1,318,713,977	8.6%	
	-	-	-	-	-	-	
総賦課額	16,249,663,525	100.0%	15,901,170,482	100.0%	15,364,702,183	100.0%	
被保険者数	241,572	100.0%	234,205	100.0%	228,029	100.0%	

(2) 保険料(一人当たり)と保険料率の現況

保険料(一人当たり)は軽減前・後とも毎年減少している。

均等割額の全国順位は20年度、21年度、22年度とも43位

所得割率の全国順位は20年度、21年度が44位、22年度が46位

表6

	平成23年度(参考)	平成22年度	平成21年度	平成20年度
軽減前	66,505円	67,266円	67,894円	68,171円
軽減後	48,463円	49,741円	50,520円	50,884円
均等割額(全国順位)	36,800円(43位)		36,758円(43位)	
所得割率(全国順位)	6.83%(46位)		6.79%(44位)	

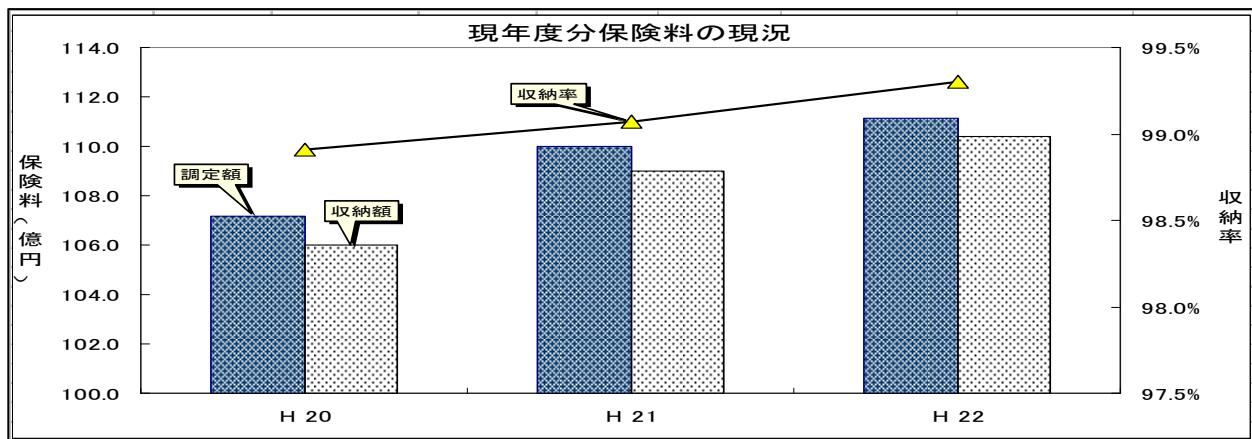
(3) 保険料の収納及び収納率の現況

① 現年度分保険料

現年度分保険料は調定額、収納額、収納率とも、毎年上昇している。

収納率の対前年度比較では21年度が0.16%、22年度は0.23%の増となった。

図6



② 滞納繰越分保険料

滞納繰越分保険料は、調定額、収納額は前年度より増加したが、収納率は不納欠損を考慮しても1.67%減少となった。

図7

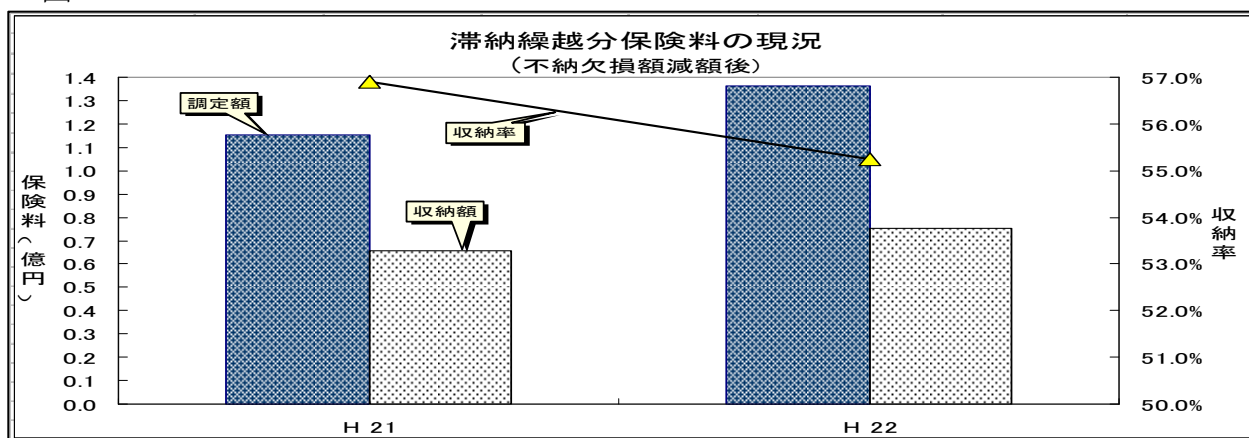


表7

(単位:千円)

	調定額			収納額			不納欠損額
	H 22	H 21	H 20	H 22	H 21	H 20	
現年度分	11,114,741	11,002,102	10,715,710	11,040,176	10,900,359	10,599,361	28
滞納繰越分	150,033	115,201	-	76,166	65,578	-	13,741

	収納率		
	H 22	H 21	H 20
現年度分			
三重県	99.32%	99.07%	98.91%
全国順位	20位	31位	25位
全国平均	99.08%	99.06%	98.90%
滞納繰越分			
三重県	50.76%	(55.88%)	-
全国順位	9位	14位	-
全国平均	38.16%	52.28%	-

H22 収納率:45 広域中(2 広域不明)
():滞納繰越分不納欠損額を減額

(4) 事由別不納欠損の現況

保険料の徴収時効は2年となっているため、不納欠損のほとんどが平成20年度保険料であり、無財産・生活困窮等の低所得者が44%、所在不明(所在および財産不明)13%、即時消滅(死亡し遺留財産なし)16%、及び時効で27%を市町にて保険料を不納欠損した。

表8

(平成23年3月31日現在)

事由	無財産	生活困窮	所在不明	即時消滅	時効消滅	計
	地方税法15条の7第1項第1号	地方税法15条の7第1項第2号	地方税法15条の7第1項第3号	地方税法15条の7第5項	高確法第160条	
H20	件数(被保数) 71	件数(被保数) 107	件数(被保数) 79	件数(被保数) 106	件数(被保数) 185	548
	欠損額(円) 2,915,690	欠損額(円) 3,208,608	欠損額(円) 1,771,064	欠損額(円) 1,912,083	欠損額(円) 3,654,366	13,461,811
H21	件数(被保数) -	件数(被保数) -	件数(被保数) -	件数(被保数) 22	件数(被保数) -	22
	欠損額(円) -	欠損額(円) -	欠損額(円) -	欠損額(円) 279,195	欠損額(円) -	279,195
H22	件数(被保数) -	件数(被保数) -	件数(被保数) -	件数(被保数) 4	件数(被保数) -	4
	欠損額(円) -	欠損額(円) -	欠損額(円) -	欠損額(円) 27,713	欠損額(円) -	27,713
合計	件数(被保数) 71	件数(被保数) 107	件数(被保数) 79	件数(被保数) 132	件数(被保数) 185	574
	欠損額(円) 2,915,690	欠損額(円) 3,208,608	欠損額(円) 1,771,064	欠損額(円) 2,218,991	欠損額(円) 3,654,366	13,768,719
	欠損額全体割合 21%	欠損額全体割合 23%	欠損額全体割合 13%	欠損額全体割合 16%	欠損額全体割合 27%	100%

3 保険給付

(1) 医療費等支払額の現況

毎月分平均で前年度比較すると医療費等総支払額では、21年度が6.3%、22年度が5.4%の増加、一人当たり医療費等支払額では、21年度が3.5%、22年度は2.6%の増加となった。

図 8

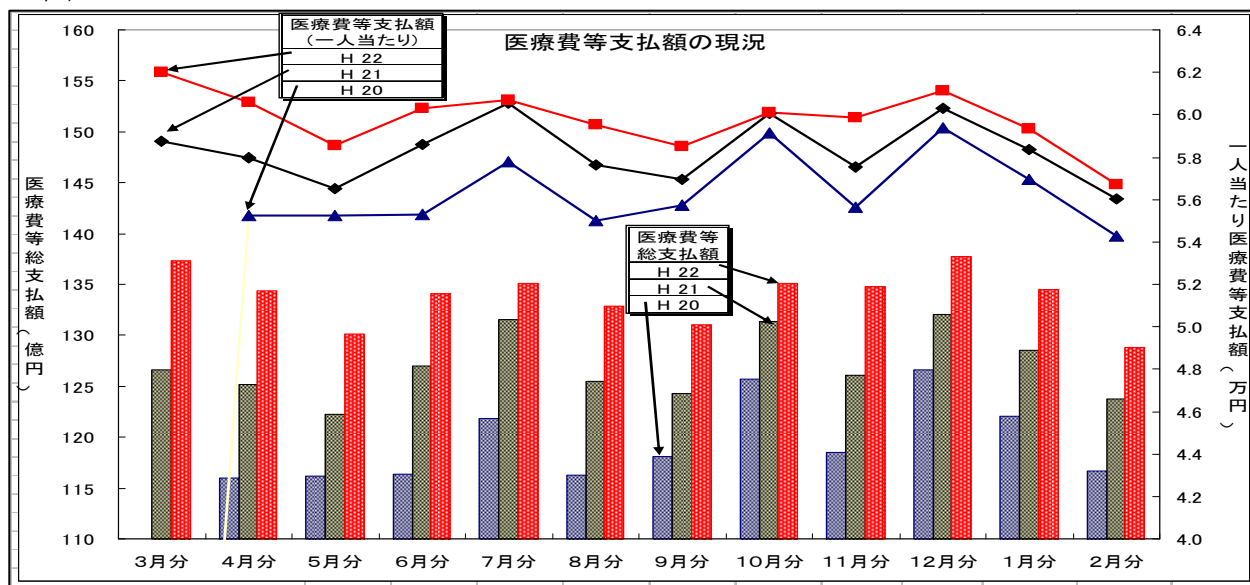


表 9

		3月分	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	平均	前年比較
H20年	医療機関等支払額(百万円)	-	11,542	11,549	11,458	11,988	11,419	11,604	12,377	11,667	12,468	12,019	11,465	11,778	-
	療養費、高額療養費支払額(万円)	-	5,113	6,792	18,292	19,408	20,502	20,867	19,050	18,693	19,591	18,936	20,068	17,028	-
	医療費等総支払額(百万円)	-	11,593	11,617	11,641	12,182	11,624	11,813	12,567	11,854	12,664	12,208	11,665	11,948	-
	1人当たり医療費支払額(円) 総支払額/被保険者数	-	55,232	55,267	55,314	57,786	55,001	55,726	59,127	55,636	59,371	56,979	54,286	56,339	-
H21年 (介護合算除)	医療機関等支払額(百万円)	12,464	12,323	12,017	12,487	12,936	12,332	12,211	12,916	12,400	12,995	12,645	12,165	12,491	6.1%
	療養費、高額療養費支払額(万円)	19,459	19,414	21,018	21,581	21,536	21,455	21,532	21,773	20,522	21,619	20,541	21,591	21,003	23.3%
	医療費等総支払額(百万円)	12,659	12,517	12,227	12,703	13,151	12,547	12,426	13,133	12,606	13,211	12,851	12,381	12,701	6.3%
	1人当たり医療費支払額(円) 総支払額/被保険者数	58,747	57,970	56,542	58,630	60,567	57,641	56,937	60,068	57,554	60,315	58,373	56,054	58,283	3.5%
H22年 (介護合算除)	医療機関等支払額(百万円)	13,520	13,225	12,777	13,177	13,282	13,058	12,876	13,280	13,260	13,557	13,226	12,658	13,158	5.3%
	療養費、高額療養費支払額(万円)	21,453	21,596	23,293	23,324	22,821	23,041	23,043	22,783	22,299	22,143	22,065	22,810	22,556	7.4%
	医療費等総支払額(百万円)	13,735	13,441	13,009	13,411	13,511	13,289	13,107	13,507	13,483	13,778	13,446	12,886	13,384	5.4%
	1人当たり医療費支払額(円) 総支払額/被保険者数	61,992	60,580	58,571	60,311	60,684	59,553	58,511	60,128	59,855	61,125	59,355	56,707	59,781	2.6%

※ 医療機関等支払額・・・診療費及び高額療養費(現物支給分)で平成20年度は11ヵ月分

※ 療養費、高額療養費・・・療養費(柔整及び鍼灸、コルセット等柔整以外)及び高額療養費(現金支給分)で平成20年度は療養費(柔整)が11ヵ月分、療養費(柔整以外)が10ヵ月、高額療養費が9ヵ月分を計上。

(2) 葬祭費支給の現況

葬祭費(5万円/件の定額)は、被保険者数及び死亡者数の増加(P1~P2:1資格参照)と共に毎年増加しているが、特に前年比較では22年度が21年度の約2倍、毎月平均117件(583万円)の著しい伸びとなった。

図9

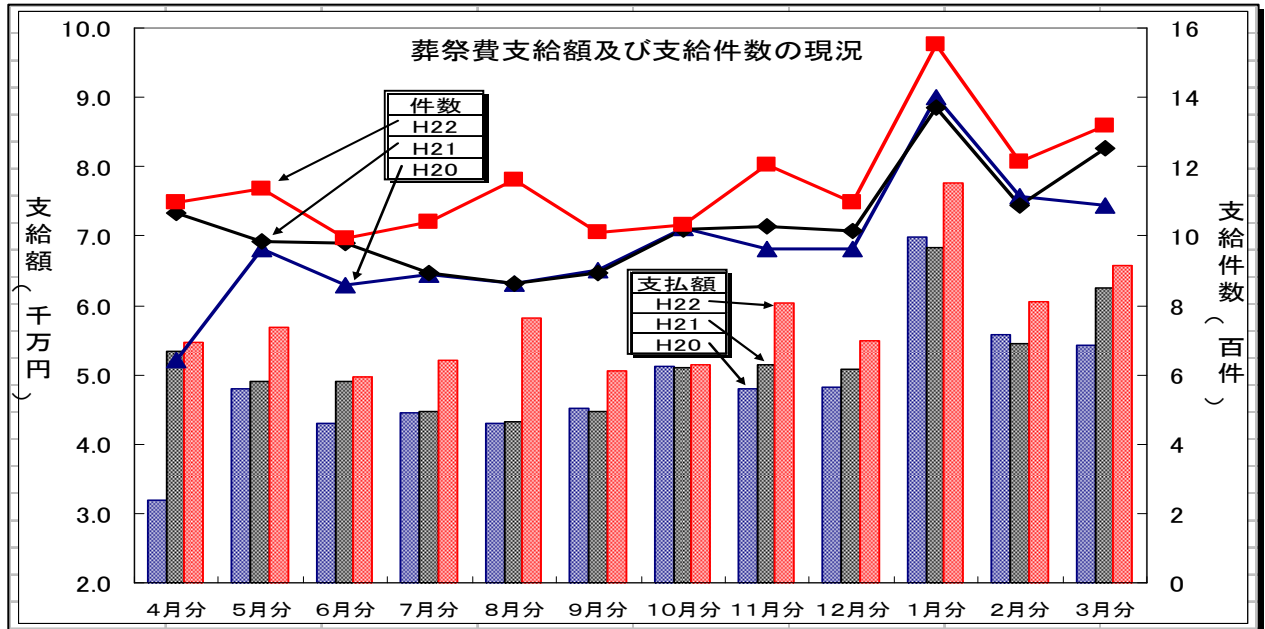


表10

		4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	合計		平均		
															前年差額	前年差額	前年比較	
H20年	支払額(万円)	3,200	4,805	4,295	4,445	4,305	4,515	5,115	4,805	4,810	6,995	5,580	5,435	58,305	-	4,859	-	-
	件数	640	961	859	889	861	903	1,023	961	962	1,399	1,116	1,087	11,661	-	972	-	-
H21年	支払額(万円)	5,335	4,915	4,910	4,470	4,310	4,470	5,100	5,145	5,075	6,845	5,445	6,255	62,275	3,970	5,190	331	6.8%
	件数	1,067	983	982	894	862	894	1,020	1,029	1,015	1,369	1,089	1,251	12,455	794	1,038	66	
H22年	支払額(万円)	5,475	5,675	4,965	5,205	5,815	5,055	5,150	6,030	5,480	7,770	6,065	6,580	69,265	6,990	5,772	583	11.2%
	件数	1,095	1,135	993	1,041	1,163	1,011	1,030	1,206	1,096	1,554	1,213	1,316	13,853	1,398	1,154	117	

(3) 三重県の後期高齢者医療 医療費

平成22年度の医療費は全国順位41位(47広域中)となった。

表11 三重県の後期高齢者医療の年間医療費(一人当たり)

		22年度	21年度	20年度
年間医療費 (1人当たり)	三重県	777,213円	763,016円	742,083円
	全国平均	893,918円	874,915円	853,767円
全国順位		41位	42位	42位

※ 一人あたり医療費は療養給付費と一部負担金を合算した数値

※ 国保中央会発表の各月医療費速報による。(平成20年度は12ヶ月換算)

4 保健事業の現況

(1) 後期高齢者健康診査

① 対象者、受診期間及び検査項目の概要 (下線は平成21年度追加内容)	
○受診対象者	8月31日までに資格を有する被保険者 (長期入院、施設入居者等を除く。ただし、生活習慣病治療中の者は含む)
○受診期間	7月1日～11月30日(平成20年度は8月～12月)
○受診方法	受診券・質問票・被保険者証・自己負担金等を持参し受診
○目標受診率	40%(平成20年度目標値から継続)
○自己負担額	500円(住民税課税世帯者)、200円(住民税非課税世帯者)
○検査項目	【74歳以下の健診項目に、独自項目を追加】
①質問票(服薬歴、喫煙歴等) ②身体測定(身長、体重、BMI) ③理学的検査(身体診察)	
④血圧測定 ⑤血中脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)	
⑥腎機能検査(BUN、クレアチニン) ⑦肝機能検査(GOT、GPT、γ-GTP、アルブミン)	
⑧血糖検査(空腹時血糖又はHbA1C) ⑨尿酸代謝検査(尿酸)	
⑩赤血球数、白血球数、血色素量、ヘマトクリット値(貧血検査相当)	
⑪尿検査(尿糖、尿蛋白、尿潜血) ⑫心電図検査	
⑬眼底検査(一定基準の下、医師が必要と認めた場合)	

② 受診現況

対象者数、受診者数、受診率とも毎年増加

図 10

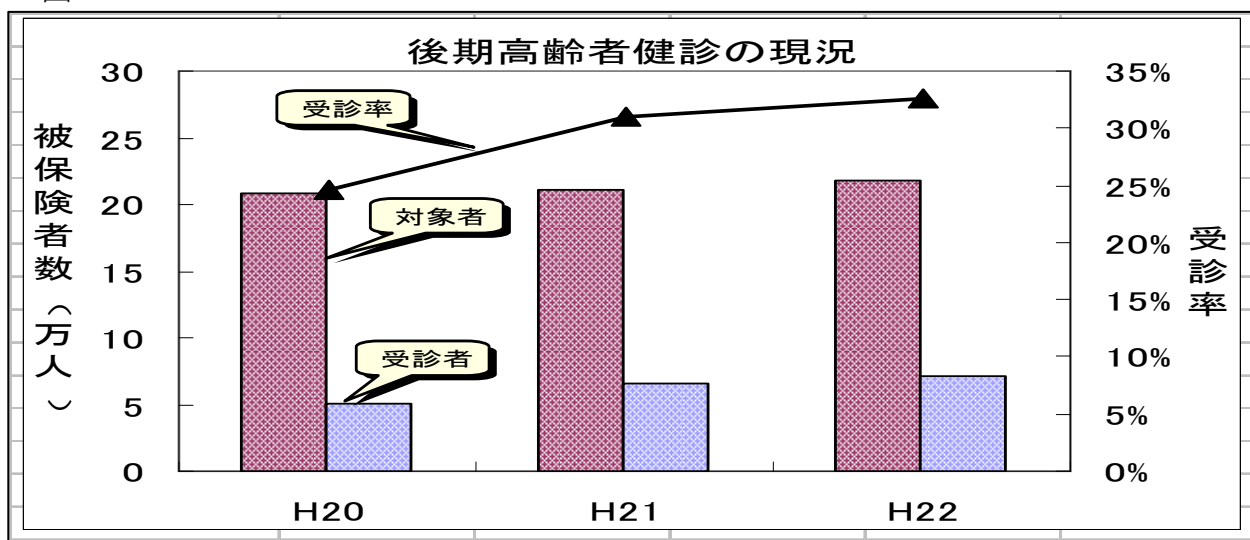


表 12

年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
対象者数(人)	217,471	211,292	207,692
受診者数(人)	71,003	65,360	51,033
受診率	32.6%	30.9%	24.6%
全国受診率	22.6%	21.8%	20.2%
全国順位	4位	5位	9位

(2) 無医地区における健康保持増進事業

医療機関のない地域（当該地域の中心的な場所を起点として、概ね半径 4km の区域内に人口 50 人以上が居住している地域）であって、かつ、容易に医療機関を利用することができない地域は医療の確保が困難であるため、地域の実情に応じた保健事業内容、実施時期等を毎年関係市町と協議の上、協同・連携して実施している。なお参加者数については、各地区とも毎年増加傾向となっている。

① 津市(太郎生地区)

年度	H20	H21	H22
場所	太郎生多目的集会所		
実施回数	1回/年	4回/年	3回/年
参加者数	17名	63名	81名
内容	・健康相談 ・健康体操 ・筋力測定 ・脳トレ ・講話 等		



② 熊野市(上川・西山地区)

年度	H20	H21	H22
場所	平谷クラブ	紀 健センター	元忽坊保育所(上川) 長尾公民館(西山)
実施回数	1回/年	1回/年	2回/年
参加者数	7名	12名	24名
内容	・健康相談 ・健康体操 等		



③ 紀宝町(浅里地区)

年度	H20	H21	H22
場所	浅里生活改善センター		
実施回数	1回/年	1回/年	1回/年
参加者数	14名	20名	20名
内容	・健康相談 ・健康体操 等		

